## 広報活動の強化について

項目	1 3 年 度 の 取 組 み	これまでの対応等
ホームページの刷新	・見やすいトップページの構成(6月中に実施)	・情報項目を列挙したトップページ
	一覧性があり、わかりやすいトップページの画面設定	
	・既存コンテンツの全面的な見直し(7月~9月に実施)	・態勢不足からコンテンツの追加・
	鮮度の高いコンテンツの掲載	更新作業が遅れ気味
	・新たなコンテンツの迅速な追加(既に実施中)	
	専任要員(非常勤)を確保し、掲載作業をすべて技術情報室	
	(新設)で行うことにより迅速化	
「月刊技術会議」の	・「技術会議」の広報誌として創刊(7月1日創刊)	・旧「技術会議だより」は試験研究
創刊	「技術会議」の審議概要や技術政策関連の広報が中心	機関の成果の広報が中心
	・タイムリーな情報発信	・不定期な発行(1か月に1回程度)
	迅速性を重視し毎月1日に定期発行(2色刷り)	・印刷に長時間を要するカラー刷り
成果発表会の開催	・中央での開催(1月下旬を目途)	・一昨年までは講演形式。昨年はシ
	中央は対話型で実施し、研究開発についての意見や要望を把握	ンポジウム形式を試行。
	・地域での開催(7月~3月)	
つくばリサーチギャ	・土・日開館の試行的実施	・一昨年の春にも試行。
ラリーの運営改善	・特別展示の充実	・各試験研究機関の紹介が中心
	プロジェクト研究等をテーマにした展示	
	・PRの強化	・ホームページ等で P R
	首都圏小中学校へのパンフレット配布	
その他	・マスコミへの積極的な情報提供	
	・総務省等の政府広報媒体の積極的な活用	